



若葉小

# 学校だより

平成25年12月13日

尼崎市立若葉小学校

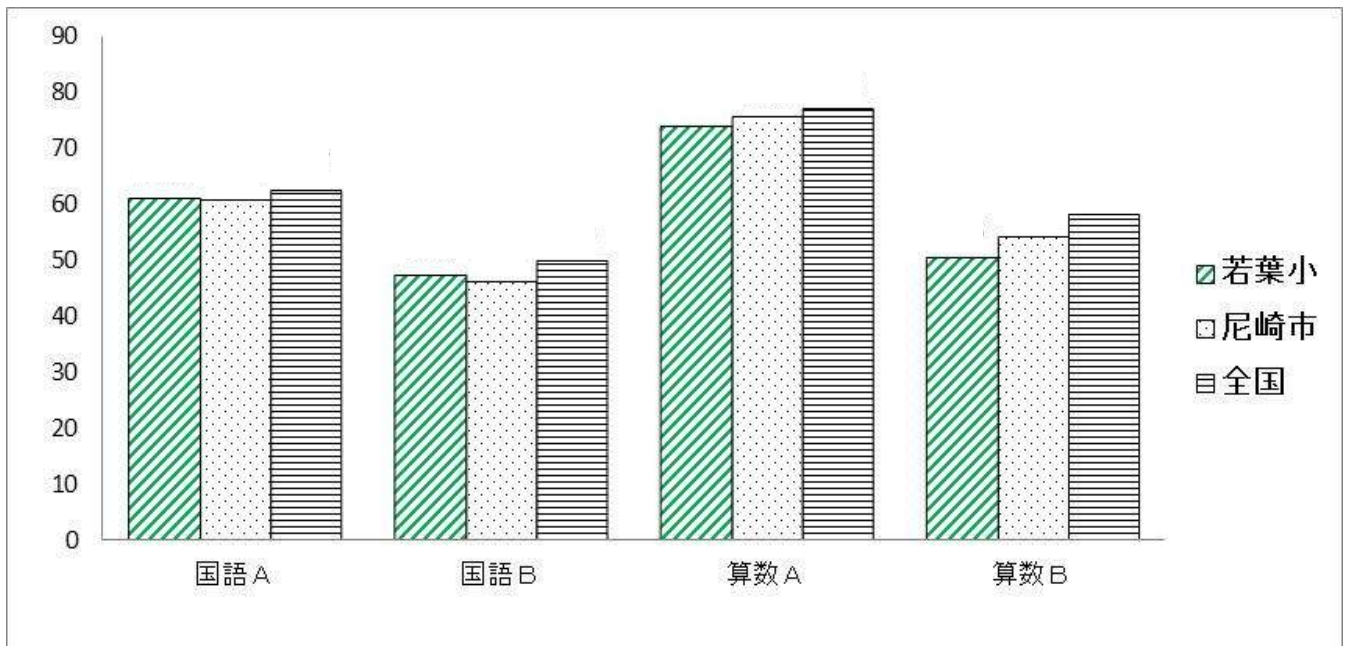
学力調査臨時号

## 全国学力・学習状況調査（平成25年度実施）の結果について

平成25年4月に実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果の概況がまとまりましたので、保護者の皆様にお知らせいたします。今年度の調査は、2007年以来の悉皆のもので、小学校6年生を対象として、学習の定着度や学習意識、家庭での学習実態を客観的に把握し、今後の学校の指導体制や指導方法の工夫改善、家庭学習の進め方などに生かすために実施されました。結果は、実施学年の限られた教科や生活実態で、学校全体の概要を表すものではありません。特に本校の場合は、対象数が非常に少ないこともあり、正確な実態を示しているとは言えません。しかし、学校としては、結果を真摯に受け止め、基礎学力の定着や基本的生活習慣の確立をはかるために、これからも具体的な検討を進めてまいりたいと思います。

### I 6年生の学力調査（5年生の内容）

#### 1 結果



- (1) 国語A 平均点は全国平均より若干下まわっています。市内平均は上まわっています。
- (2) 国語B 平均点は全国平均より若干下まわっています。市内平均は上まわっています。
- (3) 算数A 平均点は全国平均より若干下まわっています。市内平均にも若干下まわっています。
- (4) 算数B 平均点は全国平均よりやや下まわっています。市内平均にも若干下まわっています。

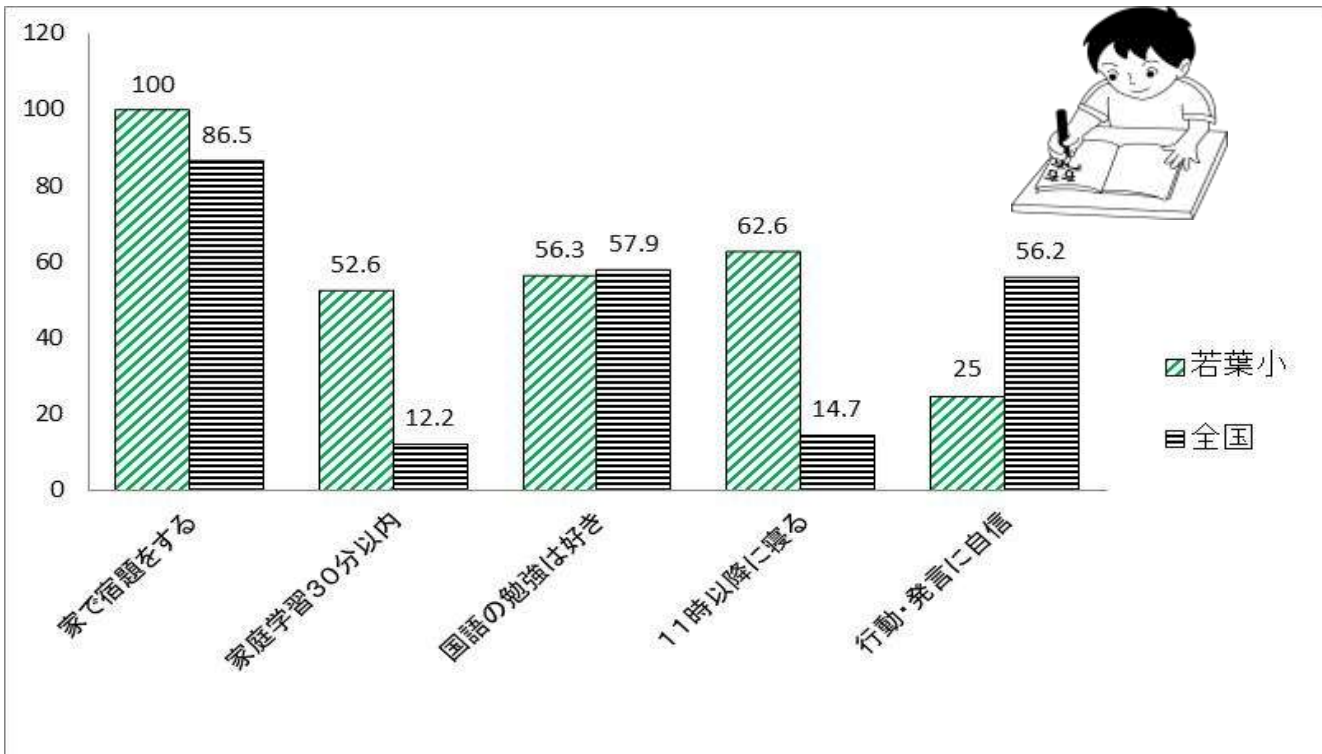
#### 2 分析と課題

A問題は基礎・基本を見るテスト、B問題はそれらを活用する力を見るテストです。国語A、国語B、算数Aは全国平均との差が2、3点であることを考えると、ほぼ全国と同じ程度の学力がついていると言えます。とくに、国語A、国語Bともに、全国との差がほとんどなく、尼崎市の平均よりも上になっています。本校は国語を研究していますので、その成果と考えています。引き続き、この力を伸ばしていきたいと思えます。

算数Bの活用力を見るテストでは、やや全国と差があります。基礎・基本を徹底させながら、活用力を伸ばすような授業に取り組んでいきたいと思えます。高学年では兵庫型教科担任制を活用して、少人数指導や交換授業に取り組み、教師の専門性を生かした学習指導の工夫に努めていきたいと考えています。

また、放課後学習も引き続き、週に火曜日・木曜日と2回ひらき、補習学習が必要な子ども、家庭学習や自主学習ができていく子どもについての学習の場を設けるようにしていきます。

## II 学校や家庭での子どもの様子や意識について



このグラフは、学校生活や家庭生活での学習の様子や子どもの意識を表したものです。「家で宿題をする」の項目では、本校は100%で宿題をきちんとしていることがうかがえます。しかし、家庭学習の時間をみると、「30分以内」と答えた子どもが50%強であることを考えると、宿題はするがそれ以上の学習は家庭ではないということになります。自主的な学習態度を育てることが必要でしょう。それが活用力をつけることになるのではないかと考えています。この面での取り組みを進めていこうと検討していますので、ご家庭のご協力よろしくお願ひいたします。

「国語の勉強が好き」と答えた子どもが56パーセントと半数を超え、全国と比較してもほとんど差がないことは国語ABのテストの結果の下支えとなっていることがうかがえます。これも本校の研究の成果ではないかと思えます。また、「11時以降に寝る」と答えた子どもが62.6パーセントと、6割を超える子どもが11時以降に寝ているのはいくら高学年とはいえ、問題です。全国と比較しても寝る時刻の遅さが際立っています。

「自分の行動や発言に自信を持っている」と答えた子どもは25パーセントと4分の1です。全国と比較しても半分ぐらいとなっています。本校の子どもたちに自尊感情をどう育てていくのかについても大きな課題と考えています。

### おわりに

今後も、若葉小学校は全職員が一丸となって、児童のよりよい成長を願ひ、指導に取り組んでまいります。そのためには、保護者の皆様のご協力はもとより、地域の皆様のご協力が必要となります。今後とも、よろしくご協力ご支援くださいますようお願いいたします。